



R 1 8

YURI×VICTOR YOI Unofficial fanbook

四六無双



ランゲージ

・くっついている二人がロシアで同居しています。
・ミュージアムのシークレットネタです。

ハアイ、俺はヴィクトル・ニキフォロフ。なんでもかばよくわからないけど、勇利の脳内を覗けるようになった。



もちろん、四六時中覗くなんてマナー違反はしてないから、安心して。

ああ、大丈夫

バキ〜ニ

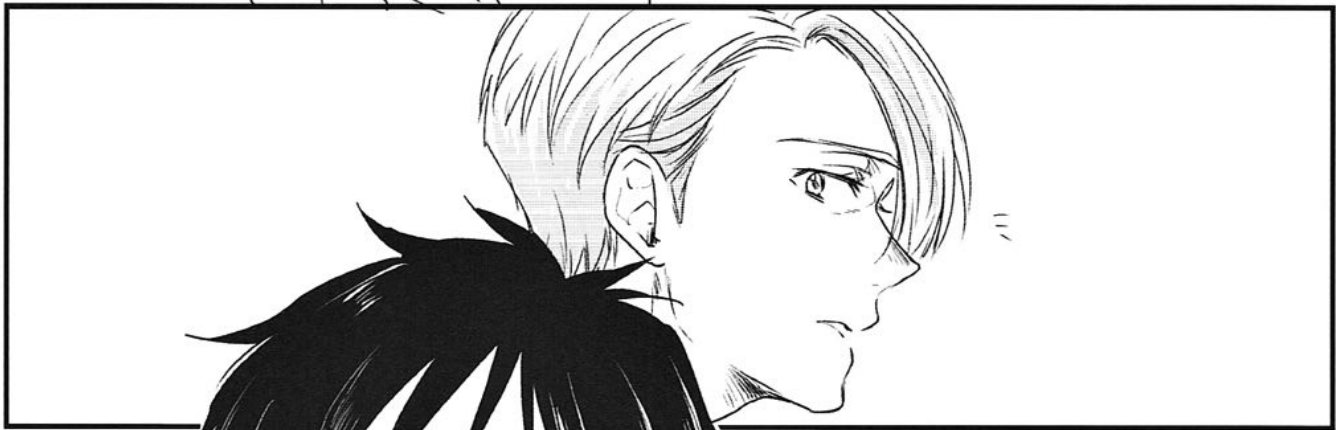
勇利には
気づかれてないよ。

と言っても、
バレることはないよねえ、
こんなに非現実的なコト。

ヴィクトル…

もしバレたら、
きっと勇利、
パニックになっちゃうと
思うしね。

うん、うん





デュエット、
練習しようか？

ヴィ



それにね、



僕も
そう思ってたとこー！



……っ



元から俺は
勇利の心、
読めちゃうんだ

昨年10月のイベントのペーパーでちらっと
描いた脳内を覗けるヴィのお話をチラホラ
描いて見ました。
とにかく頭を空っぽにして、感じるままに
読んでいただけたらと思います。

今夜は
カツ丼が
食べたいなあ〜

?
?
?

ヴィクトル?
今、何か
言った?

何にも
言っていないよ〜

フフ...





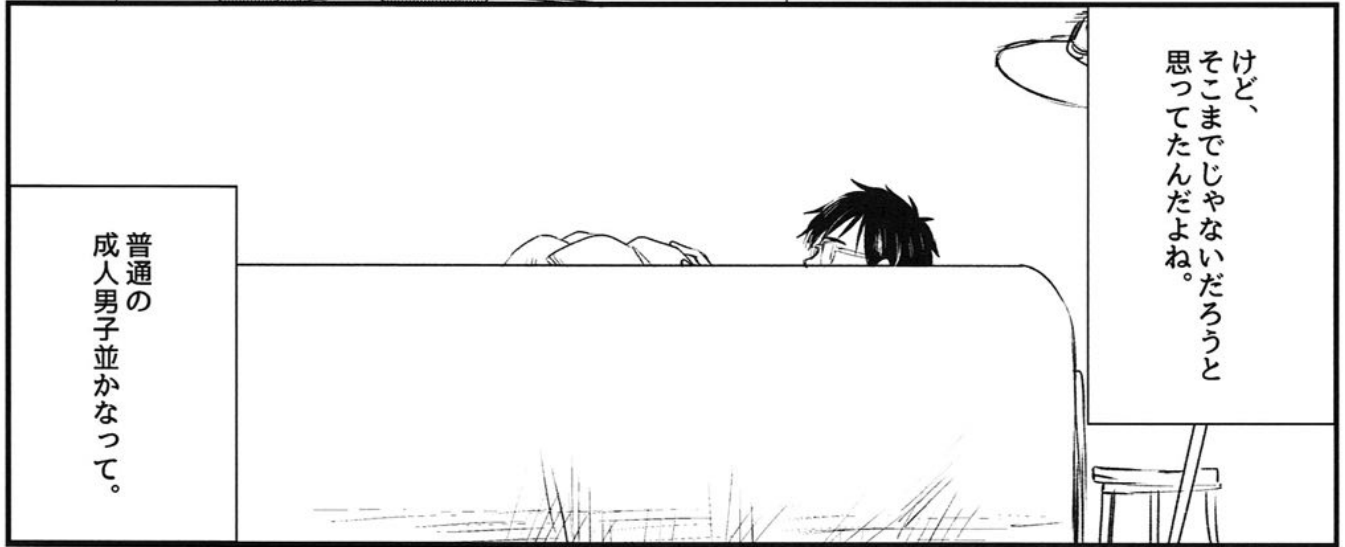
とかって
言われてるらしい…

というのを、
ピチットくんから
聞いたことがある。



勇利は
「ムツツリスケベ」だ

コッポ



けど、
そこまでじゃないだろうと
思ってたんだよね。

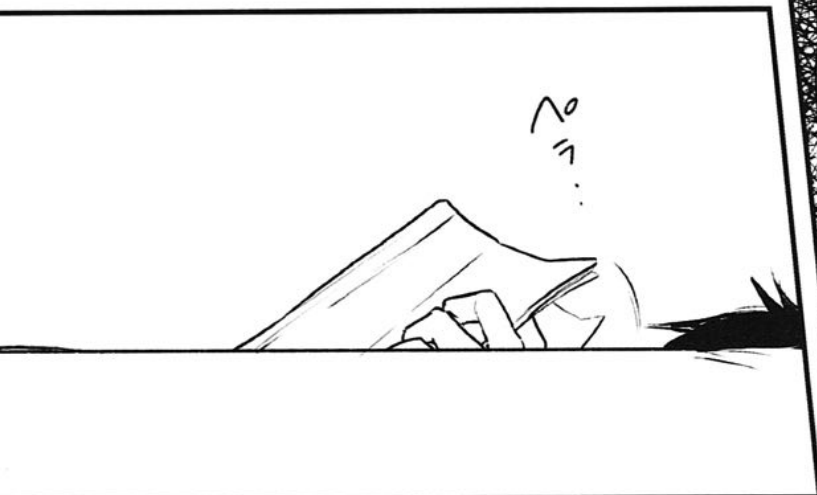
普通の
成人男子並かなって。



これは…



でも…





ごめんね、勇利…
多分きみ、相当…
ムツツリスケべってやつだ。









イメージが…
強すぎて

トッ
トッ
トッ



逃げられ
ない…

流れ…込んで、
入って…

ねえ…ッ

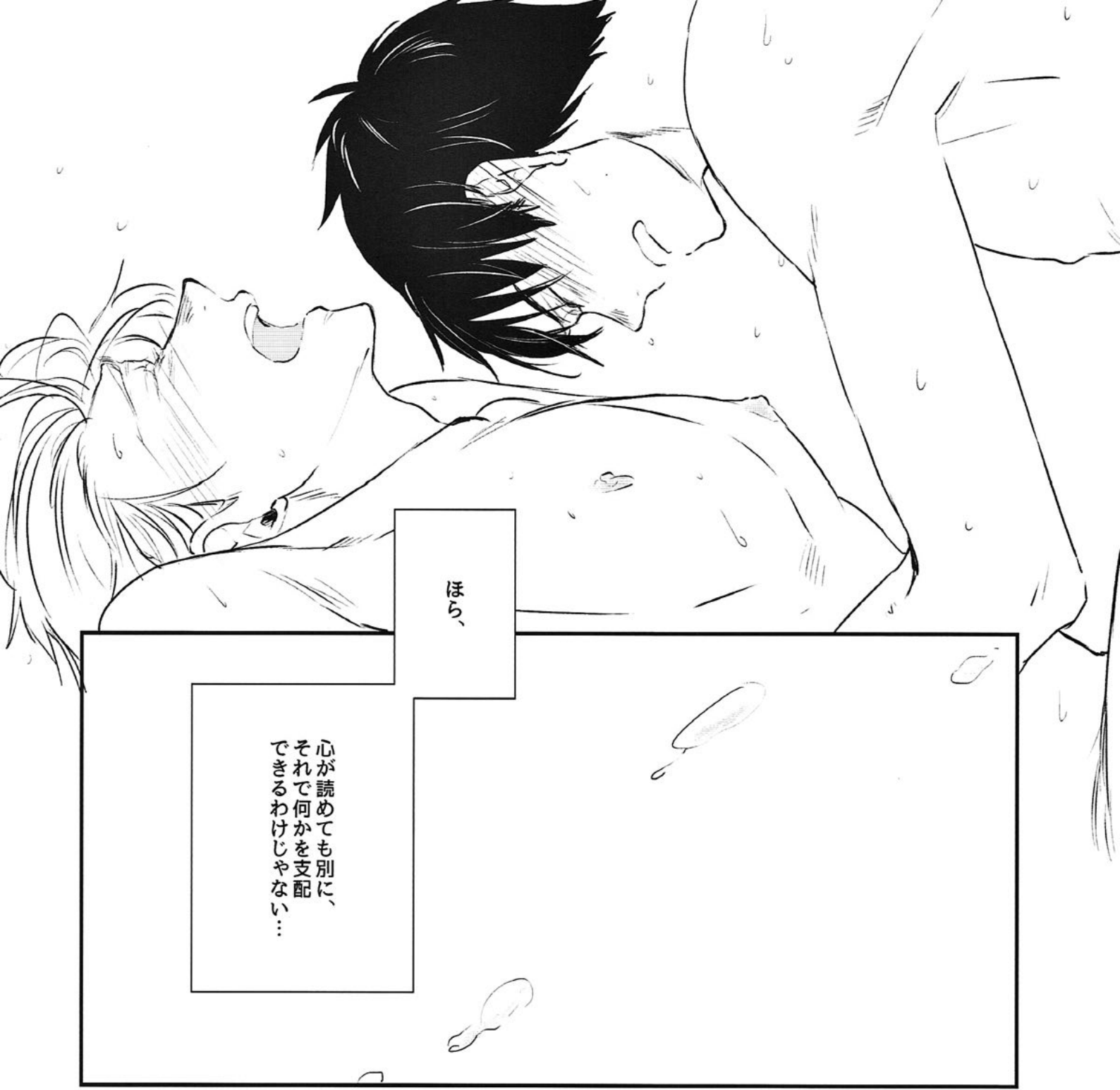


ごめ
僕…

あ…あ、
ッ

あッ

ガッ
ガッ
ガッ



ほら、

心が読めても別に、
それで何かを支配
できるわけじゃない…

勇利は、特にね。



違うけど、

…俺も
考えごとくらい
するから…

…

そっか。

勇利は…
今、
何考えてるの？

知りた
いけど、
怖い…

また、
あんなこと
考えてるの…？

数日前一…。

いつか、
終わりに
なっちゃうん
だろうか

この時間
も



勇利の
声…

いつまで？

え…

引退…したら…
終わっちゃうのかな…



ヴィクトルと
ずっと一緒に居られるなんて、
やっぱり、僕には
難しいことなんだよ…



…ゆ、

いやだ。

何考えてるんだよ。

引き止めるって、
ずっと繋ぎ止めておける
男でいようって…
思っただんじやないのか？
勝生勇利…！

甘えてばかりじゃ、
いられない。

僕は、
僕は絶対…！

勇利…!

なるんて…

知ってたけど、
勇利って実は
すごくロマンチストなんだ

見かけに
ふーらす

普段からあんな風に
俺とのかつことを
考えてるなんて…!

不意打ちが怖くて
迂闊に脳内覗けないよお

勇利は、
自分でも知らずに、
こんなにも俺を驚かせる

今まで一体何度？
これからどれだけ？
これ以上は無いつて
思っても、
また必ず驚かされるんだ!

あの、

ヴィクトル、

僕、1つ
自分で考えてる
振り付けがあるんだけど、

明日…、ちょっと
見てもらえるかな

…っ

俺はまた
驚かされちゃうのかな？

ふふふ……



ちよつと。
近いよ……
ヴィクトル！

なんでもないよ？

え？

ええ！

四六時中 ランデブー

お読みくださりありがとうございました。
とにかく何も考えずに読んでいただき、
一コマでも萌えていただけたら嬉しいです。

ノンチ▲トライアド

mail : nzm346@hotmail.com
twitter : @nzm_506

2018/01/14

栄光印刷 様

！！この本は二次創作であり、公式とは一切関係ありません！！
！！禁・無断転載、ネットオークション！！

R18

YURI×VICTOR YOI Unofficial fanbook



四六時中 ランデブー

